

**第 57 回 全国高等専門学校体育大会陸上競技 兼  
第 57 回 日本高等専門学校陸上競技対校選手権大会(大会コード：22500293) 実施要項**

- 1 主 催 一般社団法人全国高等専門学校連合会、公益財団法人日本陸上競技連盟
- 2 主 管 全国高等専門学校体育大会陸上競技専門部、一般財団法人愛媛陸上競技協会、弓削商船高等専門学校
- 3 後 援 文部科学省、公益財団法人日本スポーツ協会、愛媛県、公益財団法人愛媛県スポーツ協会、  
松山市、松山市教育委員会、(公財)松山市文化・スポーツ振興財団、愛媛新聞社
- 4 期 日 令和4年8月20日(土)・21日(日)、予備日8月22日(月)
- 5 競技会場 愛媛県総合運動公園(ニンジニアスタジアム)(競技場コード：381010)  
【アクセス <http://www.epsc.jp/access/index.html>】  
〒791-1136 愛媛県松山市上野町乙46 電話：089-963-3211 FAX：089-963-4104
- 6 競技種目 男子18種目：100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、4×100mR、  
4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(6.000kg)、円盤投(1.750kg)、やり投  
女子11種目：100m、200m、800m、3000m、100mH、4×100mR、走高跳、走幅跳、砲丸投(4.000kg)、  
円盤投(1.000kg)、やり投
- 7 競技規則 2022年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の競技注意事項(本大会申し合わせ)による。
- 8 競技方法 (1)男女別学校対校とする。  
(2)得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。  
同順位が複数生じた場合は順位点の合計を人数で除した得点とする。  
(3)最多得点校を優勝とする。同点の場合は、上位入賞種目の多い学校を上位とする。
- 9 参加資格 出場競技者は、2022年度日本陸上競技連盟登録者であり、かつ、各地区から選出された者に限る。
- 10 出場制限 (1)監督、コーチ、マネージャーは、それぞれ1名までとする。競技者は、男女とも1種目1校(キャンパス)2  
名以内、リレーを除き1人2種目以内とする。リレーは1チーム6名以内とする。  
(2)男子は、ランキング種目を除き、各地区1種目3名(北海道地区は2名)、リレーは2チーム(北海道地区  
は1チーム)と全国上位8チームとする。  
(3)女子は、ランキング種目を除き、各地区1種目2名以内とする。  
(4)ランキング種目は標準記録突破者で資格記録上位者とする。なお、括弧内のターゲットナンバー(女子は16  
名[チーム])を上限とする。  
男子 400mH：59秒00(24名)、3000mSC：10分30秒00(16名)、棒高跳：3m50(16名)  
女子 200m：28秒60、3000m：12分00秒00、100mH：17秒90、4×100mR：56秒00、  
走高跳：1m40、円盤投：23m00、やり投：25m00

〈エントリーに関する注意事項及び資格記録の有効期間〉

項 目	内 容
1人の出場種目数	ランキング種目を含み男女とも2種目以内(リレーは除く)
1種目の出場制限	1校(キャンパス)2名以内
最近の記録(シーズンベスト記録)	令和3年4月1日(木)～令和4年7月18日(月)の公認記録
ランキング種目の資格記録	有効期間：令和3年4月1日(木)～令和4年7月18日(月)
リレー種目の資格記録	有効期間：令和4年4月1日(金)～令和4年7月18日(月)
ランキング記録申請締切	令和4年7月19日(火)13時 ※7月20日(水)web上にランキングを公開
エントリー締切	電子データ：令和4年7月21日(木)18時 郵送書類：令和4年7月25日(月)必着

※ランキング種目の標準記録突破者で、その種目に出場する意思がない者は、地区大会終了後速やかに大会事務局、各地区委員及び委員長までメールで連絡すること。

- 1.1 表彰 (1)男女総合優勝校には、賞状及び文部科学大臣杯を授与し、2位～6位入賞校には賞状を授与する。  
(2)各種目の1～3位入賞者には賞状とメダルを、4～8位入賞者には賞状を授与する。  
(3)表彰式は、その種目の終了後直ちに行う。1～8位の競技者は、チームウェアを着用の上、正面スタンド前で行う。競技役員が誘導する。なお、アスリートビブスをウェアに付け替えること。

- 1 2 参加料 選手1人当たり1,800円とする。参加申込と同時に、次の口座へ納入すること。  
 振込口座 金融機関名：愛媛銀行 弓削支店  
 預金種別 普通預金 口座番号 3570007  
 口座名 弓削商船高等専門学校 陸上競技 学生課長 成田 悦子  
 (ユゲシヨウセンコウトウセンモンガツコウ リクジヨウキョウギ)
- 1 3 参加申込 (1) 申込方法：大会申込電子データは、7月21日(木)18時までにファイル名に高専又はキャンパス名を付けて大会事務局宛に電子メールで添付送信すること。ファイル名はR4全国高専entry(〇〇高専)とする。  
 (2) 選手の出場証明書は、校長印のあるものを7月25日(月)までに郵送すること。同時に、日本陸連登録証明書を同封すること。(各地区委員長に2022年度日本陸連登録データを提出したチームは必要としない。)  
 (3) 申込先は、以下の大会事務局宛とする。  
 〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地  
 弓削商船高等専門学校学生課内 第57回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局  
 E-mail: alltf2022@yuge.ac.jp  
 (4) 地区大会開催校は、地区大会決勝記録一覧表と陸連提出用データ(CSV)を7月21日(木)までに大会事務局宛にメール送信すること。
- 1 4 専門部会議 日時：令和4年8月19日(金)13時00分～14時30分  
 場所：愛媛県総合運動公園 競技場内会議室 ※各地区委員は出席下さい。
- 1 5 監督会議 日時：令和4年8月19日(金)15時00分 開始  
 場所：愛媛県総合運動公園 競技場内会議室 ※今大会は、1校につき顧問教員1名が参加してください。
- 1 6 番組編成 各種目の組合せは、日本陸上競技連盟の競技規則により、開催校(弓削商船高専)と愛媛陸上競技協会の責任で行う。その結果は直ちに大会ホームページにて公表する。
- 1 7 選手の変更 エントリー締切後の選手変更は、いかなる場合でも認めない。
- 1 8 開・閉会式 開会式：令和4年8月19日(金)16時30分予定  
 閉会式：令和4年8月21日(日)14時45分予定(競技終了後)
- 1 9 宿 舎 大会事務局より送付する手順に基づき担当者(本四バス)へ申し込むこと。
- 2 0 新型コロナウイルス感染症対策 別途一般社団法人全国高等専門学校連合会が定める「全国高等専門学校体育大会における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するガイドライン」によるほか、(公財)日本スポーツ協会における競技団体別ガイドライン等の感染拡大予防対策を行い運営するものとする。  
 参考：陸上競技活動再開のガイダンス  
<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>
- 2 1 その他 (1) 棒高跳び用ポールの配送は、西濃運輸にて往復便として取り扱うことができる。費用については、日本陸上競技連盟ホームページを参照のこと。日本陸上競技連盟ホームページより、「配送依頼書」をダウンロードし、必要事項を記入し、「日本陸上競技連盟配送専用マネジメントセンター」へお申し込みください。また、やはり、宅急便で送付可能であるが運送業者に確認すること。  
 《ポール送付先》  
 〒791-1136 愛媛県松山市上野町乙46  
 愛媛県総合運動公園(ニンジニアスタジアム)  
 全国高専出場(発送者氏名を明記)宛  
 (2) 「全国高専体育大会における気象警報発令時の対応(H19.2.8)」及び下記専門部申し合わせにより実施する。  
 予備日は8月22日(月)とする。  
 (3) 競技注意事項(本大会申し合わせ)、エントリー手順等は別途事務局より参加各校へ連絡する。  
 (4) アスリートビブスと安全ピンは、大会事務局が用意する。  
 (5) 競技中の負傷については、大会本部で応急処置するが、その後の処置は各校及び各自で行う。健康保険証、独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙をそれぞれ持参すること。  
 (6) 参加者の健康管理については、派遣校が全責任を負うこと。  
 (7) 参加にあたり、個人名や写真等をホームページ、高専陸上競技記録集、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して大会事務局に申し出ること。事前に申し出のない場合は、公表する。  
 (8) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。

#### 【問合せ先】

大会事務局 〒794-2593 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000番地 弓削商船高等専門学校学生課内  
 第57回全国高等専門学校体育大会陸上競技事務局 TEL：0897-77-4621  
 E-mail: alltf2022@yuge.ac.jp

**【陸上競技専門部 全国大会開催申し合わせ事項】(H21年作成、H25、H27、H29、H30、R2、R3 一部修正)**

- 1 大会期間中は随時専門部会議を開催し、警報発令等の不足の事態における短縮競技日程での開催などの対応に当たる。
- 2 競技日程は、競技開始時刻、招集時刻は開催校が決定する。酷暑対策等により、競技日程、競技順序を変更する場合は、必ず専門部での審議を経て決定する。
- 3 開催校枠の出場選手は、地区大会に出場した選手に限る。
- 4 各種目の番組編成は、日本陸連競技規則により主管陸協と開催校の責任で行う。各校にはその結果を通知し、誤字などの訂正を受け付ける。編成上の問題点については、専門部委員長あるいは専門部が判断し決定する。尚、日本陸連規則の「最近の記録」はシーズンベスト記録である。資格(参加)記録はこのシーズンベストを記入する。シーズンベスト記録とは、前年度4月1日から当該年度最終地区大会終了日とする。(リレー競技は当該年度のみ有効)
- 5 予選の組分けについては同一校の選手を同一組にしない。また、同一組に同一地区が入ることは考慮しない。

以上